

新社会党の機関紙  
週刊新社会 水曜日発行  
月刊新社会 兵庫県版 月2回刊  
月ぎめ700円  
県内情報満載  
新社会兵庫 月ぎめ400円  
読んでください 新社会党兵庫県本部  
078-361-3613 fax078-361-3614



震災前の珠洲市の人口は約1200人、5400世帯。2024年1月の大震災による半壊以上の住宅被災は67%にも。大谷町は約300人・140世帯。地震で道路が寸断し孤立した上に9月豪雨による二重被災。

## 新社会党声明発出

石破首相の総裁辞任表明後の自民党総裁選(4日)で高市元経済安保相が新総裁に選出されました。

そしてそのまま総理に指名されるとみられていたが公明党が政権離脱。立憲が野党3党による政権交代を呼びかけたが、国民が立件の政策変更を要求して難航。自民党はその間に維新を取り込み、20日に合意調印、21日に総理指名では自・維主導で高市総理誕生となった。

新社会党の声明は裏面に。

# おはよう新社会党です

No. 1320  
2025年  
11月 6日

発行・新社会党灘総支部  
神戸市灘区天城通3-5-19  
電話 078-801-6530  
Fax 078-801-6708  
nsp-nada@vega.ocn.ne.jp  
http://www.nsp-nada.sakura.ne.jp

珠洲市大谷町仮設では  
大谷町の仮設では室内でテレビを視聴しながら、足腰を鍛え、介護予防のためになる健康運動の指導を行いました。その後茶話会で入居者の話を聞きました。

高齢のAさん、「去年(2024)は一次避難で金沢のホテルへ。次に白山市

Kさん(六甲町)はボランティアとして9月の2日間、珠洲市の4か所の仮設団地で活動しました。震災と豪雨、市民の現状を見た、聞いた、感じたことを報告していただきました。



大谷町仮設の茶話会

の息子の家に移ったが、知らない土地は町に出ても馴染めなかつた。仮設の抽選に当たり大谷に帰れて嬉しかつた

Bさん、「元日の地震と

9月の豪雨で郵便局もスマークも病院も無くなつた。珠洲バスの運転手が他市へ避難したり、車両の損壊で1日3便に減つた。崖崩れでトンネルが不通になり、峠越えの旧道では病院通りに丸一日がかりで大変。飯田高校

(珠洲市内浦側)に通う高校生は部活を終える頃には最終便が出てしまつ困っている」

Cさん、「ジャズライブに行きたいが、会場が坂に上にある。車が流れてしまつて行けない。議員に何度も要望を伝えたが辺境の少人数の地

域は後回しだ。国會議員も来たが、復旧した所だけを見て帰る。私たちの悩みを聞いてもらえない。「大谷」は見捨てられていました。

奥能登3回目の冬まだまだ遠い復興

地震と豪雨で道路が寸断され、消防・救急・警察車両も、水道・電気の復旧車両も入れず孤立した奥能登。

震災から1年10か月、まもなく冬がやつてきます。奥能登の復旧・復興には多くの人材・資材が必要です。政府に支援を

要求しましょう。

昨年春の文書問題に始まり、波乱の兵庫県知事選から1年。斎藤知事はパワーハラについて認めたものの犯人探し、問題点探しによる「公益通報者保護法」違反については認めていない。私たちはそのため尊い4人の命が奪われた事実を忘れてはならない。

斎藤知事の早期の辞職を!真っ当な県政を!求めよう。同時に今、SNS等による誤情報に対しても身につけなくては。騙されない力を身につけてください。

# 奥能登、取り残された復興

騙されない力を!

## なんでも相談ください

新社会党 灘総支部

078-801-6530

## サービス残業、パワハラ、職場のトラブル

NPO法人 働く人の相談室

078-945-7703

## 憲法を生かす会・灘

憲法を生かす会の結成への準備会は2001年12月、憲法サロンを重ね、2005年結成しました。

憲法学習会、戦跡ウォーク、被爆・空襲体験を聞く会などを開催。そして11月3日(月・祝)には総会を開き、リスタート宣言をしました。

## 『おはよう新社会党です』HEADLINE

- 第1316号(9月18日、王子公園駅) 祝園(ほうぞの)弾薬庫拡張に反対
- 第1317号(9月25日、阪神大石駅) 都市公園内に大学は作れません
- 第1318号(10月2日、JR六甲道駅) 着々と進む戦争準備に反対の声を
- 第1319号(10月9日、阪急六甲駅) 王子再整備一旦中止を、市民が陳情

高市新政権で裏金議員が復活。党内処分を受けた、不起訴になつた、選挙で信任された、を理由に。高市政権誕生の力を貸したからぢやないの。兵庫の西村は選対委員長代行に。

おはよう川柳  
裏金はなかつたことに  
新政権



前市会議員  
こはやしるみこ

声明  
要旨

## 新自由主義・軍事拡大に対峙する 護憲の政治勢力の構築に全力を

10月21日、自民党の高市早苗総裁が第104代首相に選出された。憲政史上初の女性首相の誕生である。

高市首相は、ガソリン税の暫定税率廃止や年収103万の壁の引上げに意欲を示し物価高対策の策定を指示した。さらに就任せ見では、防衛力強化のため「国家安全保障戦略」など安保三文書の改定作業・前倒しを指示すると語った。

高市内閣は、自民党と日本維新の会の連立の少数政権であるが、国民民主党や参政党、日本保守党などの補完勢力が控えている。国家情報局や独立した対外情報庁の設置、スパイ防止法の制定に向けた法案の準備に入ることは必至だ。

本年8月、敵基地攻撃を想定した最大規模の日米軍事演習(レゾリュート・ドラゴン)を強行、10月20日からは陸海空の3自衛隊による実動訓練「自衛隊統合演習(JX)」が全国各地で実施されている。参加人数は約5万8千人と過去最大で、米軍や豪州軍も加わって31日まで行われる。来日するトランプ米大統領との首脳会談では日米同盟強化と抑止力向上に向けた基盤強化が語られる。

「既存制度の悪用」を盛り込んだ外国人対策、第9条改憲と緊急事態条項創設、衆院議員定数一割削減、副首都構想、現役世代の社会保険料率の引き下げを含む社会保障改革など、新自由主義・軍拡「高市・維新連立政権」が始動する。

解散・総選挙が想定されている。立憲民主党が高市政権や右翼改憲野党と全面対決姿勢を打ち出せるかが正念場だ。立憲野党の共闘を構築するためには社民党・新社会党・市民共同を始めとする「護憲ブロック」の存在と強化が不可欠で待ったなしだ。

全国各地で「憲法を生かす政治の実現」をめざす共闘を強め、解散・総選挙に備えよう。 2025.10.22 新社会党中央本部

新社会党はこの集会の賛同団体として加わり、「神戸港の軍事使用反対」の声を届けました。

や闘いの報告をし、「私は二度と戦争をさせない」という集会宣言を採択しました。そして精華町を2700人でパレードを行い、「祝園にミサイルはいらない」とアピールしました。

## 私たち二度と戦争をしない！平和でこそ文化は香り立つ！

# 10/20 祝園全国集会

京都府  
精華町

急速に広がる軍拡  
沖縄本島の辺野古新基地建設をはじめ、与那国島・石垣島・宮古島から徳之島・奄美・馬毛島の琉球弧の島々に自衛隊の基地が作られ、ミサイル

部隊が配置されています。  
急速な軍拡は本土にも広がっています。

## 祝園にトマホーク

政府は全国で130棟の弾薬庫増設と熊本健軍分屯地に敵基地攻撃能力を持つ長距離ミサイル配備、佐世保と舞鶴にトマホークを配備しようとしています。



安全につながる」と言います  
が、他国を武力で威嚇するこ  
とは軍拡競争を際限なく工  
業化され、弾薬庫は攻撃目標にされ  
かえつて周辺住民が危険にさらされます。  
「武力で平和は守れない」こ

国内最大の大型弾薬庫の増設工事が始まっています。そこに1000kmを飛ぶ長距離ミサイルの配備が懸念されています。防衛省は「抑止力・対処力を高め、国民の安心

## 祝園集会に 2700人

10月20日、京都府精華町のけいはんな記念公園に沖縄、大分、熊本、愛知、神奈川から「軍拡・戦争」反対の活動を進める



人たち、そして近畿各地から2700人が参加し、戦争への道を押しとどめようという集会が開かれました。